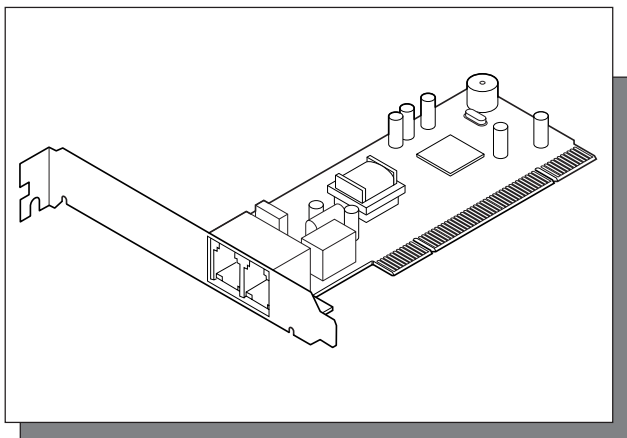


OMRON

取扱説明書

FAX/DATA モデム

ME5614PCI3



はじめに

この度は、オムロンモデム **ME5614PCI3**をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。本モデムを使用して、パソコン同士やパソコンとFAXの間で、文字や画像情報の交換などのいろいろな通信をお楽しみください。

本モデムは、ITU-TのV.90に対応し、**最高速度56000bps**(33600bps以上は受信のみ)までの通信速度で通信することができます。

本取扱説明書では、**ME5614PCI3**の取扱方法や、注意事項を説明していますのでお使いになる前に必ずお読みになり、十分に理解してください。

また、必要な人が何時でも見ることができるよう、本取扱説明書を本モデムの近くに置いてご使用ください。

取扱説明書の読み方

最初に、「安全上のご注意」と「環境上のお願ひ」について記載していますので、必ずお読みいただき、正しくご使用ください。

最初に本取扱説明書を読んで、**ME5614PCI3**の使い方を理解してください。

初心者の方は最初から順番にお読みください。

経験者の方は「安全上のご注意」「環境上のお願ひ」「準備をする」「セットアップをする」の章は、必ずお読みください。その他の章は必要によりお読みください。

- 「安全上のご注意」「環境上のお願ひ」では、ご使用いただく上での、安全上の注意事項や廃棄する上でのお願ひが書かれていますので**ME5614PCI3**を使用される方は全員お読みください。
- 「準備をする」では、開梱等の方法や、モデムとパソコンの接続方法について記載しています。
- 「セットアップをする」では、モデム設定ファイルのインストールとインターネットへのアクセス方法について記載しています。
- その他に「ATコマンドの基本」「こんな時には」や「仕様」等を記載しています。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください

安全上のご注意

⚠ 注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の可能性がある場合を示します。物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

- ⊘ : 禁止(してはいけないこと)を示します。
- ❗ : 強制(必ずしなければならないこと)を示します。例えば ⚡ はアースの実施が必要であることを意味します。

なお、注意、禁止に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠ 注意

本製品とパソコンを脱着するときは、パソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行うこと

- 電源を入れたまま接続すると、感電するおそれがあります。



本モデムから異臭、異音、煙が発生したときは、パソコンの電源スイッチを切り AC プラグを抜くこと

- 火災の原因になるおそれがあります。



本モデムは日本国以外で使用しないこと

- 本モデムは海外での許認可は受けていませんので、海外では使用できません。
- 海外で使用されますと、電圧、使用環境が異なり、本モデムの破損、発煙、発火のおそれがあります。
- This modem can be used Japan only and can not be used any other country.



雷が発生した場合は、電話線のケーブルには手をふれないこと

- 感電するおそれがあります。



この取扱説明書に記載されている周囲環境条件から外れた使用、保管は絶対しないこと

- 本モデムの故障、破損などによって、発煙、発火のおそれがあります。

下記の環境には特にご注意ください。

- ・自動車内等の直射日光の当たる場所
- ・高温下や発熱する器具の近く
- ・極端に湿度の高い場所
- ・埃の多い場所
- ・油滴、油煙、湯気の当たる場所
- ・衝撃を受けたり振動が加わるような不安定な場所
- ・水などがかかりやすい場所



下記のような事故が発生したら必ず当社の周辺機器修理センタ (TEL: 03-3436-7213) へ修理点検を依頼すること

- そのまま使用されると、重大事故が発生するおそれがあります。
 - ・60cm以上の高さから落下させてしまったとき
 - ・水やコーヒーなどの液体をかけたとき



本モデムをパソコンに装着する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告、注意、指示に従うこと



本製品のモジュラジャックに指を入れないこと

- 部品や金属部で指などのけがをすることがあります。
- 感電するおそれがあります。



本モデムの分解、修理、改造などを行わないこと

- 感電するおそれがあります。



留意事項

本モデムの用途について

- 本モデムは、パソコンなどのOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。医療機器や幹線通信機器、電算機システムなどの極めて高い安全性、信頼性が要求される用途には使用しないでください。

本モデムの故障・誤作動、停電あるいは天災等によって本モデムが使用できなくなった場合、それに生じる損害（通信等上生じる機会損失等）に対しては、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

快適にご使用いただくために

電話機用モジュラジャックに外付けの電話機やFAXを接続すると、モデムの通信速度が低くなる場合があります。その場合は電話回線に市販の切換機を入れ、モデムと電話機やFAXを電話回線に接続してください。

本モデムは、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本モデムは、家庭環境で使用することを目的としていますが、本モデムがラジオ、テレビに接近して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。受信障害が発生した場合は、本モデムをラジオ、テレビから離してご使用ください。

本モデムは法律（輸出貿易管理令、外国為替令）の規制の対象となります。本モデムを海外に持ち出される（輸出）場合は、当社カスタマサポートセンタ（TEL：0120-77-4717）にお問い合わせください。お問い合わせの際、本モデムの製造番号が必要です。製造番号は、パッケージ側面SER No.欄にシールで貼り付けています。（例：6LT00001）

初めて本モデムをお使いになるときは、不揮発メモリーの内容が失われている可能性があります。お使いになる前に、本モデムの初期化の操作を行ってください。初期化の方法は本書の「こんなときには」、「■モデムの動作を確認する」をご覧ください。

長期間無人で使用する場合は、正しく動作していることを必ず定期的に確認してください。

キャッチホンの回線で本モデムを使用されますと、割り込みの呼出音によってデータが乱れたり回線が切断されることがあります。なるべくキャッチホンの契約をしていない回線でご使用ください。

本モデムはNTTの電話回線と電氣的条件が異なる通信回線では、使用できません。（ボタン電話、キーテレホン、ホームキーテレホン、家庭用キーテレホン等）一般の家庭用の電話回線（ダイヤル式やプッシュ式電話）は、そのまま接続できます。接続する前に電話装置メーカーや保守業者に、ご相談ください。

本モデムはPBX内線に直接接続して使用する場合、回線の電氣的条件がNTTの電話回線と同じでなければ動作しません。本モデムは、極性反転がない回線にも接続できるように設計されていますが、呼出信号の電圧や周期、ダイヤルトーンやビジートーンなどについては、NTTの仕様に準拠しています。従ってこれらの仕様がNTT回線と極端に異なる場合には、これらの信号を認識できないことがあります。詳しくは、PBXの製造メーカーや保守業者に問い合わせてください。

1台のパソコンに2台以上のME5614PCI3をインストールすることはできません。ご了承ください。

快適にご使用いただくために（前ページの続き）

付属のCD-ROMは下記を守って使用すること

- 表面に傷をつけない
- 表面を触らない
- 折り曲げない
- 高湿、高熱、直射日光、埃のなかで保管しない

通信中にパソコンの電源が切れたり、モジュラケーブルを外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします

- 重要なデータは元データと照合してください。
- 送信先番号を間違えると、目的のところへ送信されません。良く確認して送信してください。
- 通信中に停電や、パソコンの入力電圧が瞬間的に低くなったり、パソコンの電源が切れたりするような場合でも正常な動作を確保したい場合は、当社製品の無停電電源装置(BU/BN/BX/BZ/BYシリーズ)をパソコンに接続してご使用されることをお勧めいたします。

インターネット接続には電話料金とプロバイダ接続料金が別々に必要になります。

モデムをパソコンに装着する場合はパソコンのPCIスロットの奥までしっかり差し込まれているか確認し、その後ネジ止めしてください。

パソコンに既に別のモデムがインストールされている場合は、既にインストールされているモデムを外してから本モデムのインストールを行ってください。

本モデムはエスケープ後にバッファに入ってきたデータをパソコン側に送出する場合があります。本モデムを利用してシステムを作られる場合は、あらかじめご了承ください。

環境上のお願い

地球環境負荷を減らすために以下のことにご協力ください



本製品および付属品は不燃物として処分してください

- 廃棄方法は、各居住地区で定められている分別および収集方法に従ってください。
- 家庭で一般ゴミとして焼却すると、ダイオキシンや塩化水素ガス等が発生して環境や人体に悪影響を与えます。

この取扱説明書について

◇表記について

●本取扱説明書では、以下使用している記号

-  エンターキー(リターンキー)
-  キー
- 留意事項 使用上の留意事項

◇画面表示について

表示画面は、操作説明の一例として掲載しているものです。
お客様のパソコン画面に表示される画面とは異なる場合もあります。
あらかじめご了承ください。

◇商標について

Microsoft®、Windows®、Windows NT®は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本取扱説明書では、以下のように表記します。

- Microsoft® Windows® Server™2003 operating systemは、Windows Server 2003と表記します。
- Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよび Microsoft® Windows® XP Professional operating systemは、WindowsXPと表記します。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemは、WindowsMeと表記します。
- Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system は、Windows98SEと表記します。
- Microsoft® Windows® 98 operating systemは、Windows98と表記します。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemおよび
- Microsoft® Windows® 2000 Server operating systemは、Windows2000と表記します。
- Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0および
- Microsoft® Windows NT® Server operating system Version 4.0は、Windows NT 4.0と表記します。

その他、本取扱説明書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本文中の各社の登録商標または商標には、™、®マークは表示しておりません。

● 目 次 ●

はじめに	1
安全上のご注意	2
快適にご使用いただくために	4
環境上のお願い	5
この取扱説明書について	6
目 次	7
準備する	8
■動作可能なパソコンを確認する	8
■開梱し付属品を確認する	8
■各部の名称とはたらきを確認する	9
■設置図	9
■ロープロファイル取付金具の付け替え方	10
■電話回線の種類を確認する	10
セットアップをする	11
■電話回線、パソコンを接続する	11
■以下の情報やソフトウェアを用意する	13
Windows XP	14
WindowsServer 2003	18
Windows 2000	28
Windows Me	38
Windows 98SE	48
AT コマンドの基本	59
■ AT コマンドとは	59
■ データフォーマットの自動認識	59
■ コマンドリスト	60
こんな時には	70
■ Q&A	70
■ Microsoft-Fax を使用する場合 (WindowsServer2003/XP/2000)	80
■ アンインストール方法	83
■ モデムの動作を確認する	91
付 録	95
■ 仕様	95
■ 外観寸法図	97
修理のご案内	98
■ 修理依頼票 ME5614PCI3	99
お問い合わせ票	100

準備する

インターネットやFAX通信を利用するためには、パソコン、モデム、モジュラケーブル、ソフトウェア(ブラウザ、FAXソフト)およびプロバイダから入手したIDやパスワード等のプロバイダ情報が必要です。

ここでは、梱包内容の確認からモデム各部の名称、接続方法について説明しています。

■動作可能なパソコンを確認する

オムロンME5614PCI3は、以下のパソコンで動作します。

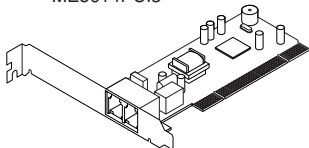
ME5614PCI3	
ハードウェア	PCIバスを搭載したDOS/Vパソコン CPU：Intel Pentium MMX 200MHz同等以上 空きHDD容量：20MB以上 空きメモリ容量：64MB以上
OS	Windows Server 2003/XP/2000/Me/98SE/NT4.0

■開梱し付属品を確認する

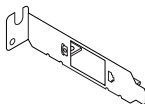
梱包箱を開けて付属品がすべて揃っているか、外観に損傷はないか確認してください。万が一不良品その他お気づきの点がございましたら、すぐに販売店へご連絡ください。

●モデム本体 (ME5614PCI3)

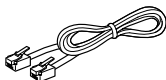
ME5614PCI3



ロープロファイル取付金具



●モジュラケーブル (3m)



●モデム設定ファイル (OMRONモデム用)



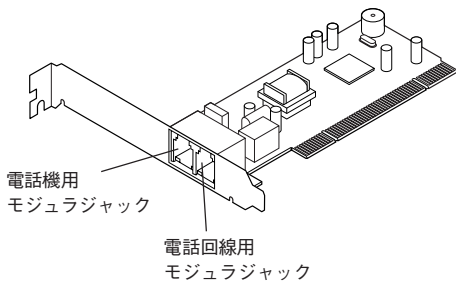
●取扱説明書 (本書)

●保証書

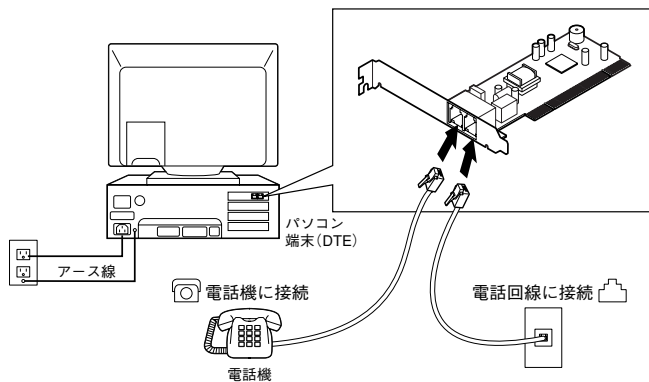
●ご愛用登録カード

■各部の名称とはたらきを確認する

●ME5614PCI3



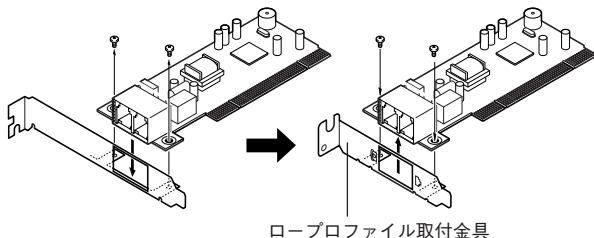
■設置図



■ロープロファイル取付金具の付け替え方

ロープロファイルPCIスロット搭載パソコンをご使用の場合は、本体に付いている金具を備品のロープロファイル取付金具に付け替えてください。

- ① 固定用ネジを外し、金具をとり外してください。
- ② ロープロファイル取付金具を取り付け、再びネジで固定してください。



■電話回線の種類を確認する

電話回線にはトーン(プッシュ)式とパルス(ダイヤル)式があります。ご使用の電話回線がどちらなのかを確認するには、実際に時報(117)に電話してみても、受話器から聞こえる音によって確認できます。

●117に電話して受話器から

ピッポッパツと電子音がするときはトーン(プッシュ)式です。
カチッカチッと機械音がするときはパルス(ダイヤル)式です。

●パルス(ダイヤル)式の電話機はダイヤル速度を切替えられるようになっています。

電話機の裏面または側面に10ppsと20ppsの切替えスイッチがついています。そのスイッチを切替えてカチッカチツという音が速くなる方が20ppsです。

留意事項

- pps とは 1 秒間に何パルスの信号を送るかという単位です。
- 通信ソフトの中で、電話回線の種類がトーンかパルスかを設定するようになっています。この設定が電話回線と異なると通信できません。パルス式の10ppsと20ppsの設定は通信ソフトが10ppsで電話回線が20ppsとなっても通信できます。よくわからないときは10ppsを選んでください。

セットアップをする

■電話回線、パソコンを接続する

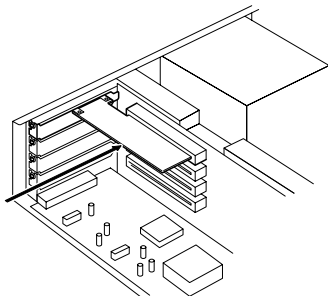
- 1 パソコンの電源を切り、電源を抜いてください。

⚠ 注意

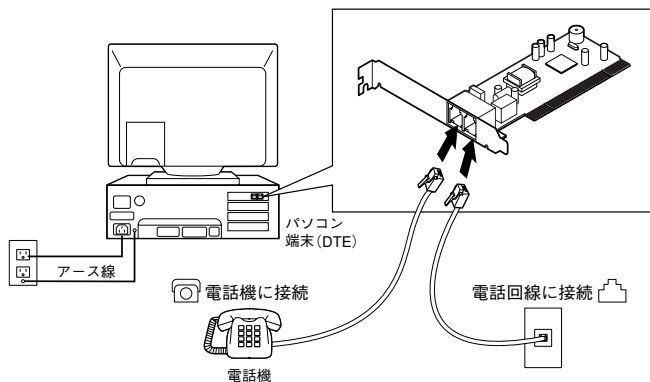
- 本モデムと他の機器を接続するときは、必ず機器の電源を切り、電源を抜いてください。
電源を入れたまま接続すると、感電するおそれがあります。
- 本モデムの部品や接続端子には触れないでください。
故障するおそれがあります。



- 2 パソコン本体のケースを外します。
(外し方に関してはパソコン本体の取扱説明書を参照してください。)
- 3 PCIのスロットのカバーを取り外し、本モデムを挿着してください。



- 4 3で取り外したネジを使用して、本モデムをパソコンに固定してください。
- 5 パソコン本体のカバーを再度取り付けてください。
- 6 モデムの電話回線用モジュラージャックに電話回線を接続してください。
電話機をご使用になる場合は電話機用モジュラージャックに電話機を接続します。



留意事項

- 電話機用モジュラジャックに外付けの電話機やFAXを接続すると、モデムの通信速度が低くなる場合があります。その場合は電話回線に市販の切換機を入れ、モデムと電話機やFAXを電話回線に接続してください。

■以下の情報やソフトウェアを用意する**インターネットに接続する場合**

「ドライバをインストールする」の後、ダイヤルアップ設定やプロバイダ情報の登録が必要です。本説明書でも設定方法を紹介しております。

そのまま「インターネット接続の設定」「インターネットへ接続する」に進んでください。インターネット接続にはプロバイダとの契約が必要です。

各設定にはご契約のプロバイダから配付された以下の情報が必要です。

- ・ユーザー名(例：umw1122)
- ・パスワード(例：DbcjHdkk)
- ・プロバイダのアクセスポイント電話番号(例：03-5777-4851)

※ 詳しい設定方法はご契約のプロバイダやパソコンメーカーへお問い合わせください。

パソコンでFAXをする場合

「ドライバをインストールする」の後、OS付属のFaxソフト(Microsoft-Fax等)、または市販FAXソフトをご用意の上設定を進めてください。

※ 設定方法は提供元のメーカーへお問い合わせください。

ファームバンキングやその他ソフトを使う場合

「ドライバをインストールする」の後、ご用意したソフトの設定を進めてください。

※ 設定方法はソフト提供元のメーカーへお問い合わせください。

Windows XPをお使いの方は	P14へ
Windows Server 2003をお使いの方は	P18へ
Windows 2000をお使いの方は	P28へ
Windows Meをお使いの方は	P38へ
Windows 98SEをお使いの方は	P48へ

※ Linuxにインストールする場合やMicrosoft-Fax (Windows XP/2000)を利用する場合は「こんな時には」に設定を紹介しております。

ドライバをインストールする (Windows XP)

- 本モデムのインストールには、Administrator権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- 本モデムをパソコンに装着(P11「**電話回線**、パソコンを接続する」参照)し、パソコン本体の電源を入れてください。

1 しばらくするとWindowsXPのプラグアンドプレイ機能により、標準のモデムドライバがインストールされます。

2 「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「システム」アイコンをダブルクリックしてください。

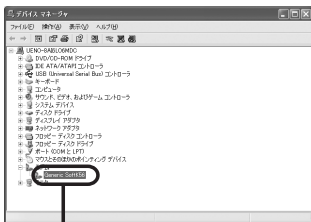
補足

本手順書では、クラシック表示のコントロールパネルで説明しています。画面が異なる場合には、画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。



3 「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」の順にクリックし、「モデム」の下の「Soft V92 Data Fax Modem」をダブルクリックしてください。

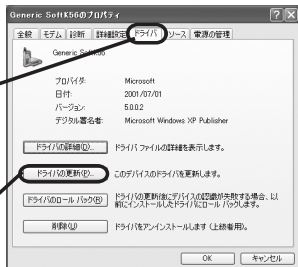
※ 表記は「Generic SoftK56」の場合もあります。



4 「ドライバ」タブ→「ドライバの更新」の順にクリックしてください。

1 クリック

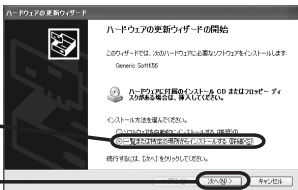
2 クリック



5 「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)」をチェックし「次へ」をクリックしてください。

1 チェック

2 クリック



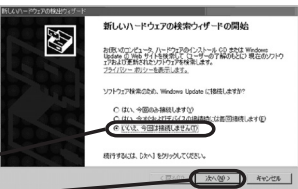
<WindowsXP SP2(Service Pack2)の場合>

WindowsXP SP2の場合は右記画面が出る場合がございます。

「いいえ、今回は接続しません(T)」にチェックし、「次へ」をクリックしてください。

1 チェック

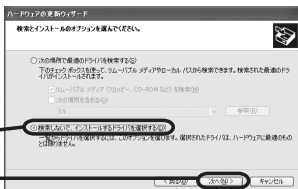
2 クリック



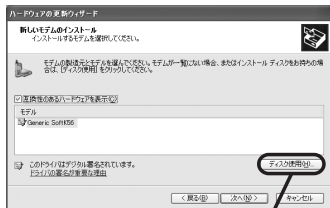
6 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」をチェックし、「次へ」をクリックしてください

1 チェック

2 クリック

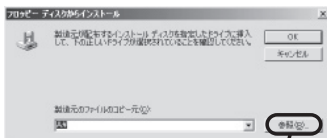


- 7** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「ディスク使用」をクリックしてください。



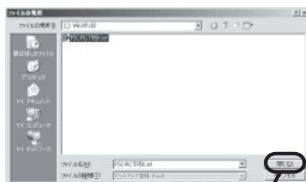
1 クリック

- 8** フロッピーディスクからインストールの画面で「参照」をクリックしてください。



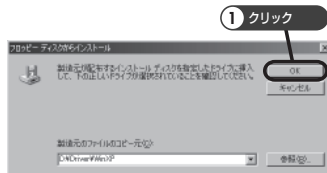
1 クリック

- 9** 「ファイルの場所」欄からCD-ROMドライブ「ME5614PCI3」を選んで、「Driver」→「Win XP」の順にダブルクリックし、「ファイル名」欄に「PSCRTR5K.inf」が表示されていることを確認し、「開く」をクリックしてください。



1 クリック

- 10** フロッピーディスクからインストール画面で「OK」をクリックしてください。

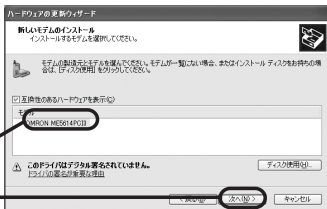


1 クリック

11 「OMRON ME5614PCI3」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

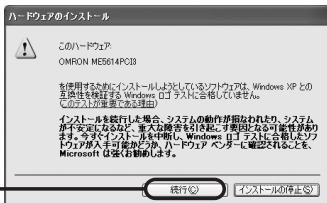
① クリック

② クリック



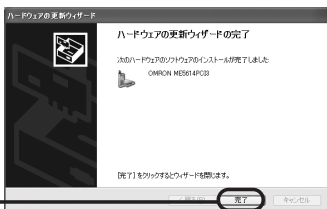
12 右の画面が表示される場合は、「続行」をクリックしてください。

① クリック



13 「完了」をクリックし、「OMRON ME5614PCI3のプロパティ」画面に戻ってください。

① クリック



以上でパソコンへのセットアップは完了しました。

留意事項

- CD-ROM を取り出し、大切に保管して下さい。

パソコンでFAXをする場合 や ファームバンキング、その他ソフトを使ったデータ送信 はご用意したソフトの設定を進めてください。

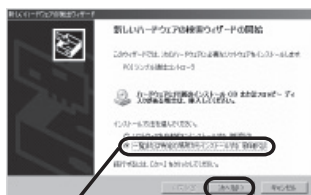
インターネットをする場合 は、引き続き「ダイヤルアップ接続の設定」と「インターネットへ接続する」に進んでください。

ドライバをインストールする (Windows Server 2003)

- 本モデムのインストールには、Administrator権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- 本モデムをパソコンに装着(P11「**電話回線**、パソコンを接続する」参照)し、パソコン本体の電源を入れてください。

1 しばらくするとWindowsのプラグアンドプレイ機能により、モデムが検出されます。

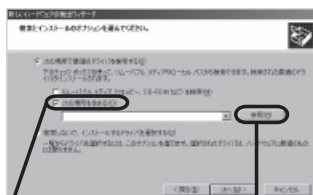
2 一覧または特定の場所からインストールする(詳細)にチェックし、「次へ」をクリックしてください。



① チェック

② クリック

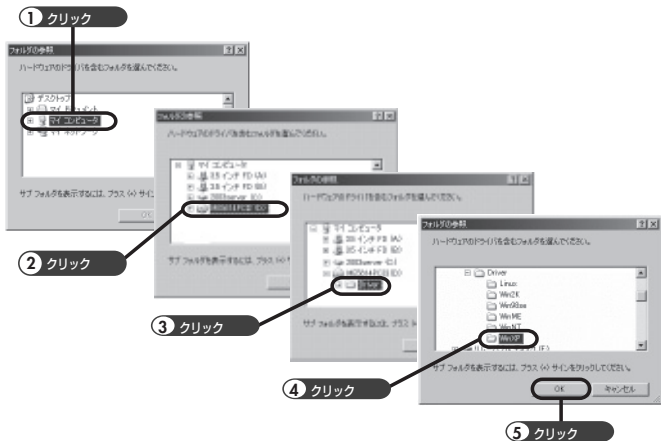
3 「リムーバブルメディア(フロッピー、CD-ROM)などを検索」にチェックマークが入っていたら外してください。その後、添付のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して「参照」をクリックしてください。



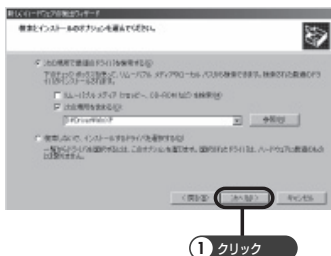
① チェック

② クリック

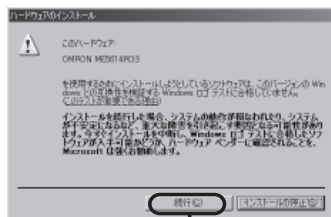
- 4** フォルダの参照画面から「マイコンピュータ」の「+」をクリックして「-」に変えます。マイコンピュータの中が表示されますので、同じ要領で「ME5614PC13」→「Driver」と順に開いていきます。最後にWindowsXPフォルダをクリックして色が反転したら「OK」をクリックしてください。



- 5** 「次へ」をクリックしてください。



- 6 右の画面が表示される場合は、「続行」をクリックしてください。



1 クリック

- 7 「完了」をクリックし、「OMRON ME5614PCI3のプロパティ」画面に戻ってください。

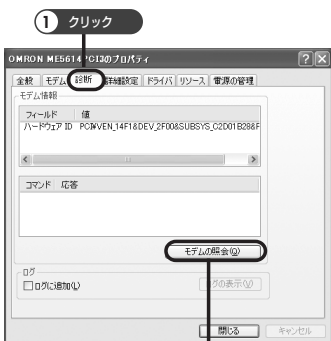


1 クリック

- 8 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリックしてください。「電話とモデムのオプション」をダブルクリックし「モデム」タブをクリックしてください。

「OMRON ME5614PCI3」が表示されているポートのアイコンをクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

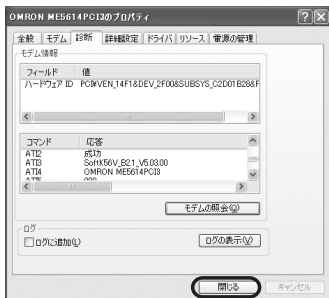
「OMRON ME5614PCI3のプロパティ」画面で「診断」タブ→「モデムの照会」をクリックしてください。



2 クリック

9 「お待ちください」というメッセージの後に応答結果が表示されます。「コマンド」ATI4の列に「応答」ME5614PCI3を確認できたらインストールは完了です。「閉じる」をクリックして終了してください。全てのウィンドウを閉じて、デスクトップ画面を表示してください。

- * ATI4以外は、パソコンによって表示内容が異なります。



以上でパソコンへのセットアップは完了しました。

留意事項

- CD-ROM を取り出し、大切に保管して下さい。

パソコンでFAXをする場合 や ファームバンキング、その他ソフトを使ったデータ送信 はご用意したソフトの設定を進めてください。

インターネットをする場合 は、引き続き「ダイヤルアップ接続の設定」と「インターネットへ接続する」に進んでください。

ダイヤルアップ 接続の設定 (WindowsXP/Server2003 共通)

本モデムをパソコンに装着しパソコン本体の電源を入れてください。

- 1** 「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワーク接続」をダブルクリックしてください。



- 2** 「新しい接続を作成する」をクリックしてください。

* ご使用のパソコンによっては所在地情報の入力画面が表示されることがあります。必要に応じて入力し、「OK」をクリックしてください。

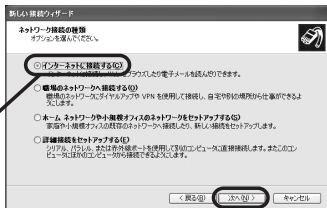


- 3** 「新しい接続ウィザード」が起動します。「次へ」をクリックしてください。



4 [インターネットに接続する]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

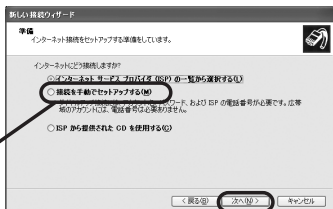
1 チェック



2 クリック

5 [接続を手動でセットアップする]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

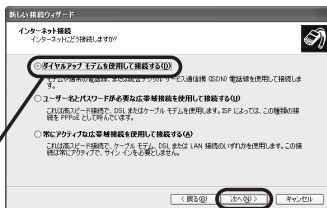
1 チェック



2 クリック

6 [ダイヤルアップモデムを使用して接続する]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

1 チェック



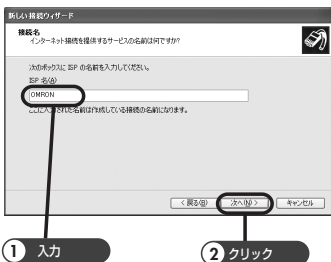
2 クリック

7 複数のモデムがインストールされている場合、デバイスの選択欄で「OMRON ME5614 PCI3」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

* モデムが1つしかインストールされていない場合は、この画面は表示されません。

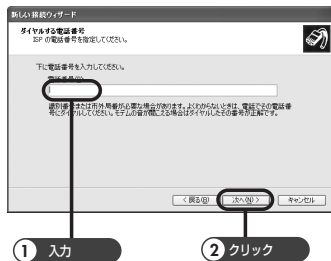


8 「ISP 名」欄にプロバイダ名等、(ここでは例として OMRON) を入力し、「次へ」をクリックしてください。

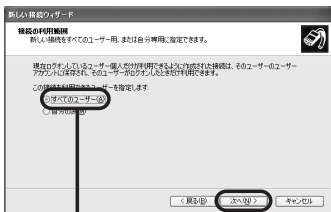


9 [電話番号]欄にプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。

* 電話番号は半角で入力してください。



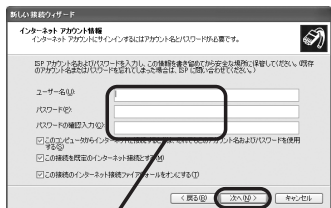
- 10 [この接続を利用できるユーザーを指定します。ここでは「すべてのユーザー」をチェックし、「次へ」をクリックします。(現在ログオンしているユーザーのみが使用したい場合は、「自分のみ」をチェックしてください。)



1 チェック

2 クリック

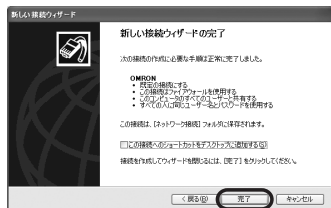
- 11 [ユーザー名]と[パスワード]、[パスワードの確認入力]の欄に、プロバイダから与えられたアカウント及びパスワードを入力し、「次へ」をクリックしてください。



1 入力

2 クリック

- 12 「完了」をクリックしてウィザードを終了してください。
- 以上でネットワーク接続設定が完了しました。
- 次画面で「キャンセル」をクリックし、デスクトップ画面へ戻ってください。



1 クリック

インターネットへ接続する (WindowsXP/Server2003共通)

- 1 [スタート]→[接続]をクリックし、手順2で作成した接続名(ここではOMRON)をクリックしてください。

補足

電話回線をパルス式でご契約の方は、プロバイダへの接続を開始する前に設定を「パルス」にして下さい。「ダイヤルアップ」の「プロパティ」をクリックし、「ダイヤル情報を使う」にチェックを入れ、ダイヤル方式で「パルス」を指定して下さい。

詳しくは「こんな時には」のQ4-2を参照してください。




- 2 「ダイヤル」をクリックしてください。プロバイダへの接続が開始されます。



- 3** [スタート] → [インターネット] をクリックし、インターネットエクスプローラを起動してください。インターネットに接続され、ホームページが表示されます。

① クリック



- 4** プロバイダへの接続を切断します。デスクトップのタスクバーに格納されているダイヤルアップアイコン  をダブルクリックしてください。

- 5** 「切断」をクリックしてください。「XXXXへの切断を終了しますか？」というメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

プロバイダへの接続が切断されます。

ここで、「切断」をクリックして切断処理を行わないと、回線は接続されたままになります。必ず「切断」をクリックしてください。

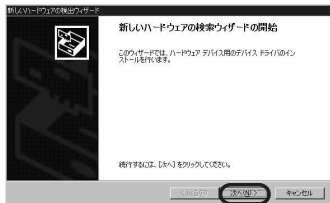
ドライバをインストールする (Windows2000)

- 本モデムのインストールには、Administrator権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- 本モデムをパソコンに装着(P11「**電話回線、パソコンを接続する**」参照)し、パソコン本体の電源を入れてください。

1 しばらくすると「PCIシンプル通信コントローラ」が検出されます。

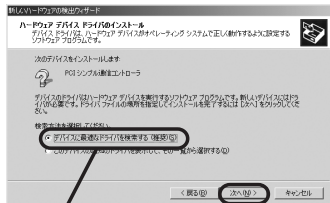


2 「新しいハードウェアの検出ウィザード」の画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。



1 クリック

3 「デバイスに最適なドライバを検索する」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。



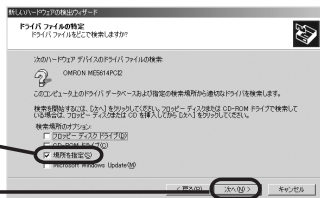
1 チェック

2 クリック

- 4** 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、「場所を指定」をクリックし、「次へ」をクリックしてください。

① チェック

② クリック



- 5** 「製造元のファイルのコピー元」の欄に以下の通り入力してください。

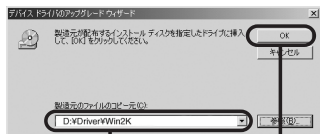
「D:¥Driver¥Win2K」

* (D:)はCD-ROMドライブです。お使いのパソコンによって異なります。

(CD-ROMドライブの確認方法は「こんな時には」のQ.13を参照してください。)

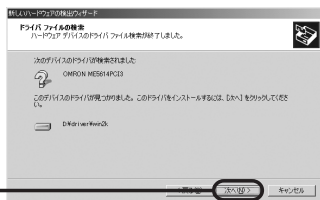
① 入力

② クリック



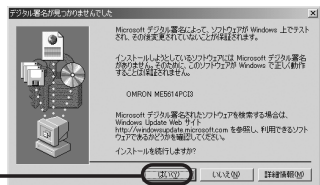
- 6** 「次へ」をクリックしてください。

① クリック

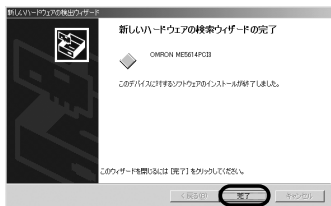


- 7** 「はい」をクリックしてください。

① クリック



8 「完了」をクリックしてください。



1 クリック

9 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [電話とモデムのオプション] をダブルクリックしてください。

* ご使用のパソコンによっては所在地情報の入力画面が表示されることがあります。必要に応じて入力し、「OK」をクリックしてください。



1 ダブルクリック

10 「モデム」タブをクリックし、「OMRON ME5614PCI3」をダブルクリックしてください。

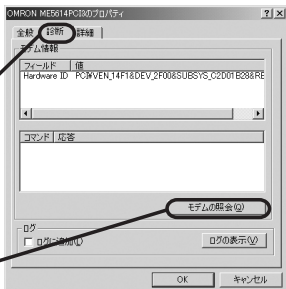
1 クリック

2 ダブルクリック



- 11 「OMRON ME5614PCI3のプロパティ」画面で「診断」タブ→「モデムの照会」をクリックしてください。

1 クリック



2 クリック

- 12 「お待ちください」というメッセージの後に応答結果が表示されず。「コマンド」ATI4の列に「応答」ME5614PCI3を確認できたらインストールは完了です。「OK」をクリックして終了してください。全てのウィンドウを閉じて、デスクトップ画面を表示してください。
* ATI4以外は、パソコンによって表示内容が異なります。

1 クリック



以上でパソコンへのセットアップは完了しました。

留意事項

- CD-ROM を取り出し、大切に保管して下さい。

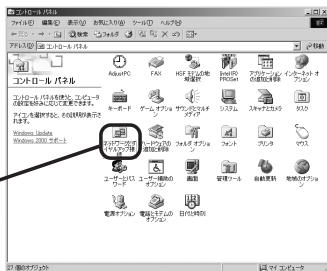
パソコンでFAXをする場合や、ファームバンキング、その他ソフトを使ったデータ送信は、ご用意したソフトの設定を進めてください。

インターネットをする場合は、引き続き「ダイヤルアップ接続の設定」とインターネットへ接続するに進んでください。

ダイヤルアップ 接続の設定 (Windows2000)

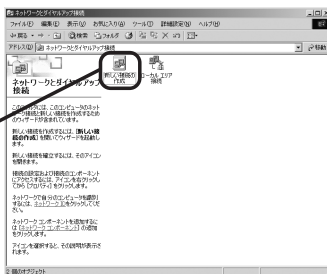
- 1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックしてください。

1 ダブルクリック



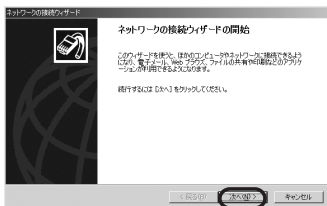
- 2 「新しい接続の作成」をダブルクリックしてください。

1 ダブルクリック

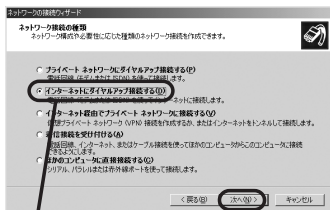


- 3 「ネットワークの接続ウィザード」が起動します。「次へ」をクリックしてください。

1 クリック



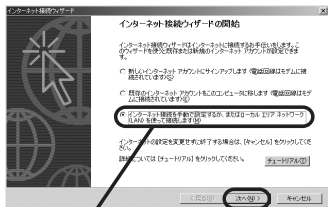
- 4 [インターネットにダイヤルアップ接続する]を選択し、[次へ]をクリックしてください。



1 チェック

2 クリック

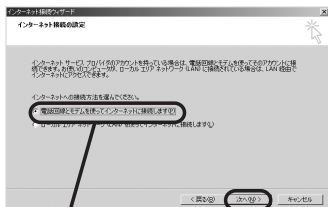
- 5 [インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します]を選択し、[次へ]をクリックしてください。



1 チェック

2 クリック

- 6 [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します]を選択し、[次へ]をクリックしてください。



1 チェック

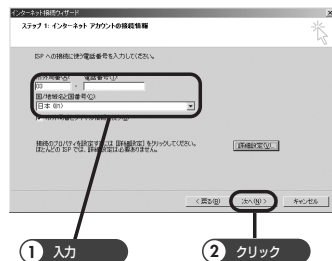
2 クリック

7 複数のモデムがインストールされている場合、「モデムの選択」から[OMRON ME5614PCI3]を選択し、「次へ」をクリックしてください。

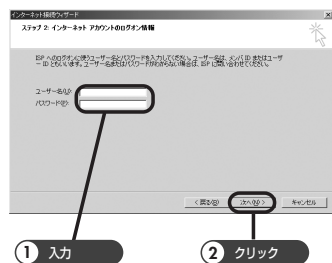
* モデムが1つしかインストールされていない場合は、この画面は表示されません。



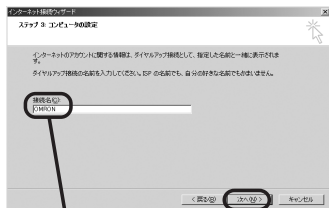
8 「電話番号」欄にプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。



9 「ユーザー名」と「パスワード」欄にプロバイダより与えられた情報を入力し、「次へ」をクリックしてください。



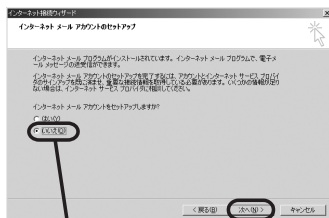
- 10 「接続名」欄にプロバイダ名等、（ここでは例としてOMRON）を入力し、「次へ」をクリックしてください。



1 入力

2 クリック

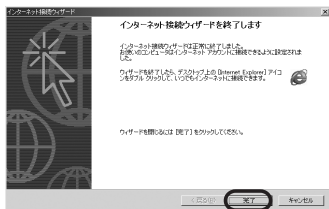
- 11 「インターネットメールアカウントをセットアップしますか?」と表示されます。ここでは「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



1 チェック

2 クリック

- 12 「完了」をクリックしてウィザードを終了してください。

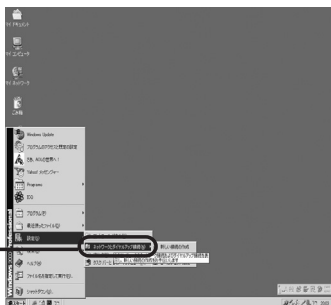


1 クリック

インターネットへ接続する (Windows2000)

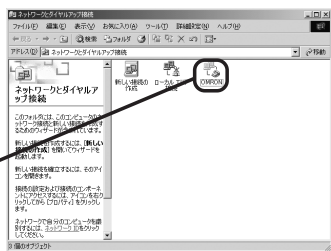
- 1 [スタート] → [設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続]をクリックしてください。

1 クリック



- 2 手順2で作成した接続名(ここではOMRON)をダブルクリックしてください。

1 ダブルクリック



- 3 「ダイヤル」をクリックしてください。プロバイダへの接続が開始されます。




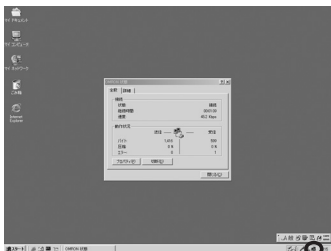
1 クリック

- 4 デスクトップにあるインターネットエクスプローラのアイコンをダブルクリックし、起動してください。インターネットに接続され、ホームページが表示されます。

① ダブルクリック



- 5 プロバイダへの接続を切断します。デスクトップのタスクバーに格納されているダイヤルアップアイコンをダブルクリックしてください。

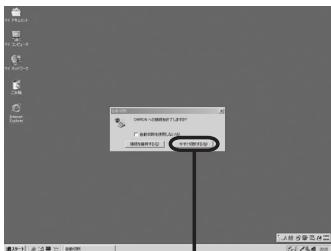


① ダブルクリック

- 6 「切断」をクリックしてください。「XXXXへの切断を終了しますか?」というメッセージが表示された場合は、「今すぐ切断する」をクリックしてください。

プロバイダへの接続が切断されます。

ここで、「切断」をクリックして切断処理を行わないと、回線は接続されたままになります。必ず「切断」をクリックしてください。



① クリック